

佐々友房関係文書(第2次受入分)目録

2019.8作成

国立国会図書館憲政資料室

佐々友房関係文書(第2次受入分)目録【目次】

1. 書簡	p.	1
2. 卷子本	p.	2
3. 書類一般	p.	2
4. 蔵書(和綴本)	p.	6
5. その他	p.	7

佐々友房関係文書（第2次受入分）

番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	備考
1. 書簡								
1001		尾崎行雄書簡	尾崎行雄	佐々友房	15日	対外硬派が明日に決議・発表(自由党が関連)	1通	
1002	1	国友重章書簡	国友重章	佐々友房	明治29年8月19日	政党内閣成立に対する意見(外交方針確立困難)・国民協会	1通	
1002	2	国友重章書簡	国友重章	佐々友房	明治35年1月23日	朝鮮協会(東亜同文会内)発起人名一覧	1通	
1003		近衛篤磨書簡	近衛篤磨	佐々友房	6月28日	相談会御欠席(渡清)で御高説を承れず遺憾、会発起者四五人と熟議のため御来東を欲する	1通	
1004		品川弥二郎書簡	品川弥二郎	佐々友房	12月12日	新クラブ結成の件、国民協会	1通	
1005		頭山満書簡	頭山満	佐々友房	明治38年5月16日	古賀壯兵衛出願に付き許可するよう寺内大臣への相談を依頼	1通	
1006		長岡護美書簡	長岡護美	佐々友房 [他]	9月1日	宮崎氏(静岡県人、米留学中の知合)のこと	1通	
1007		古荘嘉門書簡	古荘嘉門	佐々友房	明治27年7月19日	樺山軍令部長による必戦の用意、古荘の開戦論、高島中将への台湾行懇願	1通	
1008		穂積八束書簡	穂積八束	佐々友房	明治32年1月23日	「我国の学問思想の源泉」(『萬朝報』1/22)の国体憲法論に対する批判。同記事切抜あり	1通	
1009		三浦梧楼書簡	三浦梧楼	佐々友房	明治29年1月20日	在監中の御繫慮に対する感謝。出監直後作成	1通	
1010	1	山田信道書簡	山田信道	佐々友房	明治31年7月1日	衆議院総選挙、熊本県知事後任、内閣と進歩・自由両党	1通	
1010	2	山田信道書簡	山田信道	佐々友房	[明治28~29年]11月14日	議会・党派問題。安場保和が京都に一泊。大浦・白根・清浦が関係	1通	
1011		桂太郎書簡	桂太郎	佐々友房	9月14日	昨日午前9時に来てくれたことへの感謝	1通	
1012		品川弥二郎書簡	品川弥二郎	元田[肇]・佐々友房		民法の一部に対する反対	1通	
1013		品川弥二郎書簡	品川弥二郎	佐々友房	9月4日	地方有志は協会本部の名で、今夕帰東、新議員	1通	

佐々友房関係文書（第2次受入分）

番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	備考
2. 卷子本								
1014		[卷子本 佐々友房宛書簡]	近衛篤磨、品川弥二郎、平田東助、安場保和、山田信道、白根専一、荒尾精、頭山満、大石正巳、安部井磐根、柴四朗、津田静一、友枝庄蔵、木邨弦雄、高原淳郎	佐々友房	明治17年～31年		1巻	
1015		[卷子本 国民協会・帝国党]	佐々友房 [他]		明治22年～39年	意見書・書簡。条約改正(朝野議論、国権党建白草案)、民党・内閣対策、外交・国内経営、西南の役、鉄道国有法案	1巻	
1016		[卷子本 朝鮮問題・大同倶楽部]	安達謙蔵 [他]		明治27年1月17日～38年12月	佐々友房＝袁世凱間談話(朝鮮問題)・大同倶楽部(日露戦後の抱負)・安達書簡(熊本県内政治・選挙)・大岡育造書簡(33年)	1巻	
1017		長岡護全公の戦死を聞いて・[漢詩 東北道中 他]	佐々友房		明治26年～39年	漢詩は箱根・東北地方・滋賀・朝鮮等滞在時に作成	1巻	
1018		象山佐久間先生中手出真蹟	佐久間象山			象山作の漢詩一首。	1巻	友房所蔵
1019		[卷子本 佐々友房遺稿]	狩野直喜 [他]	守田愿・佐々弘雄 [他]	昭和10年～11年	『克堂佐々先生遺稿』出版関係(題字揮毫)	1巻	
1020		佐々友房自筆書簡 池辺三山宛	佐々友房	池辺吉太郎		肥後人(上田仙太郎等)の近況、自身の怪我。	2巻	複数の書簡を2巻(木箱入)
1021		袁世凱 康有為			[光緒24(1898)年10月]	袁「就前作余意再塵一首」、康「佐々友房君以取撰戦袍日記」(西南の役が題材)	1巻	作成は「戊戌10月」
3. 書類一般								
1022	1	第一小隊録事			[明治10年]4月3日～7月15日	陣中録事・諸文通扣・平病入院名録	1綴	布袋(保存用)・付属資料あり。もと1022・1023は一括。
1022	2	絵図入			[明治10年]	絵図。田原坂周辺(「絵図」という紙1枚に3点の地図収録)	3点	もと1022・1023は一括。

佐々友房関係文書（第2次受入分）

番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	備考
1022	3	一番小隊名録			[明治10年]3月18日	1～4番分隊の構成員一覧(役職・階級・居住地も掲載)	1綴	もと1022・1023は一括。
1022	4	[一番小隊名録・病院出入録]			明治10年4月	明治十年病院出入録・三番中隊名録・入院帰首死傷名録	1綴	もと1022・1023は一括。
1022	5	[武運長久祝詞・陣中日誌・届書]	[古閑俊雄カ]		[明治10年]2月22日～3月15日	2月22日～25日の記録、届書、武運長久祝詞。古閑は軍監。	1綴	もと1022・1023は一括。
1022	6	[三番中隊名録]			明治10年5月8日	死傷者名録、三番中隊人事・名録、日誌(7/19～8/1)	1綴	もと1022・1023は一括。
1023	1	熊本之営御中 熊本三番中隊	高本喜次郎		明治10年4月8日～6月13日	高本(隊士)が書いた文を綴じる	1綴	もと1022・1023は一括。
1023	2	述懐			明治10年2月～5月	漢詩・和歌(辞世を含む)。西南の役に参加した者が詠んだものか	1綴	もと1022・1023は一括。
1023	3	[西南の役関係資料綴]			明治10年3月2日～6月20日	隊士(福井吉次等)作成・宛の文、定(軍規)、政府の動向	1綴	もと1022・1023は一括。
1023	4	[一番小隊分捕品一覧]			[明治10年2月24日]	一番小隊沼田分隊が高瀬で敵より分捕った品の一覧	1綴	もと1022・1023は一括。
1023	5	[西南の役関係資料綴]	松浦新三郎		[明治10年]6月10日	官軍の動向(長崎表の出来事、鹿児島での砲撃、豊後路)。「和刀功風韻」等と綴じる。	1綴	もと1022・1023は一括。
1023	6	[西南の役関係資料綴]			[明治10年]6月17日	四国(松山・丸亀)・薩摩方面。「松浦先生」が登場。	1綴	もと1022・1023は一括。
1023	7	[西南の役関係小片綴]			[明治10年]	病気に関する小片・兵士名と所属隊を記す小片を綴じる	1綴	もと1022・1023は一括。
1024	1	公同社大旨			明治13年7月	国権拡張・忠孝・国益民利・団結の大切さを説く	1綴	
1024	2	公同社々則草案			[明治13年]	目的及編成、社員進退、社員種別及責任、会類及会規	1綴	
1025	1	支那語学科ヲ設ケシニ就テ談話	[佐々友房]			濟々巒に中国語学科を設けた時の談話	1綴	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入
1025	2	独逸語学科ヲ設ケシ時ノ談話			[明治18年]	濟々巒にドイツ語学科を設けた時の談話(年月日は談話時)	1綴	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入
1025	3	諸言草案	[佐々友房]		明治19年1月13日	西南の役薩摩方戦没者記念碑を熊本に建設する案の写し	3枚	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入
1025	4	佐々克堂略伝			[明治39年]	新聞切抜(野田蔵書)。友房臨終の様子・弔辞、清浦奎吾の友房評。	5枚	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入
1025	5	[克堂先生]			昭和3年9月11日	佐々友房に対する賞賛(熊谷直亮・野田寛ら肥後人が登場)	1枚	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入

佐々友房関係文書（第2次受入分）

番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	備考
1025	6	余が目に映じた佐々克堂先生	野田寛		昭和6年3月15日	友房の性格・言語態度・政治的傷害・学風	1冊	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入
1025	7	佐佐先生匈象記				佐々友房の略歴・人物評	1綴	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入
1025	8	佐々友房氏より小橋元雄氏へ	[徳富蘇峰]			他に徳富蘇峰『山洲根津先生伝』と『東亜同文書院誌』・黒田乙吉「血の滲んだ教育殉国史」	3枚	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入
1025	9	[佐々友房関係書簡写]				熊本国権党宛友房書簡・友房等宛長岡護美書簡 他。佐々淳行の代にペン書複写されたもの。	17枚	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入
1025	10	預り証	熊本日日新聞社新聞博物館		昭和62年11月9日	佐々克堂(友房)先生囚中詩の預り	1部	もと封筒「遺稿材料七点在中」に封入
1026		改正条約案ニ対スル意見	頭山満・佐々友房		明治22年8月	外国人裁判官任用への反対	1綴	
1027		衆議院議員当選者一覧表	北辰社		明治23年7月26日	各府県毎の当選者・職業・党派一覧。	1枚	もと1029と一括
1028		善後策			[明治28年]	「遼東半島還付に対する日清両国の条約案」(各党派・党派外有志の意見を総合)	1綴	
1029		現時之政界			明治30年2月6日	反長派・排薩派の衆議院・貴族院議員を党会派別に列挙	1枚	もと1027と一括
1030		證	松島モト・八神キン	佐々	明治30年5月19日	乳母村岡キヨ奉公給金の前金に対する受領書	1綴	
1031		張総督との会見	[佐々友房]		[明治37年]	友房の張之洞総督訪問(於武昌総督衙門、日露戦争期)。満洲問題(ロシア側政策、友房意見)、竹添著書。	1綴	
1032		趣旨書				政党趣旨書。立憲が我国最良無上の政体。	1綴	
1033		[名簿]				3月26日・4月11日に渡した者の名を列挙	1枚	
1034		自由党ノ方針	林有造			前に公にした宣言の趣旨に基づき議定した方針(第1～8項)	3枚	
1035		細川家叙爵願書類			明治29年4月	細川興増の叙爵願関係書類。「証明書」(西南の役での功績)・「華族願立成績」他	8部	
1036		林公使ノ意見内示			[明治32年6月～37年の間]	日露戦前秘密書類。林権助による韓国の実況(満洲と関連)。	1綴	
1037		明治卅一年山県内閣に対する所見	[佐々友房]		明治31年6月22日～34年2月	「基金填補ニ関スル法律案」「官紀振肅ニ関スル質問案」「臨時軍事費処分法」	4枚	

佐々友房関係文書（第2次受入分）

番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	備考
1038	1	対露要務覚書			明治36年6月13日	対露直接談判・露側撤退の必要性、東清鉄道約定の解釈、満韓交換反対	1綴	もと封筒「日露問題必要書類」に封入
1038	2	草案	[帝国党]		明治33年8月20日	伊藤新政党と同じ主義だが合同とは別問題、中国保全・朝鮮整頓	1巻	もと封筒「日露問題必要書類」に封入
1038	3	戦費ヲ補フベキ資金ノ募集法案	田口恵		明治36年10月10日	募集法案、護国基金義会概則(会の目的・役員・基金取扱等)	1綴	もと封筒「日露問題必要書類」に封入
1038	4	[ロシア帝国国務秘書官・侍従職武官]			明治36年12月25日	国務秘書官中の現任大臣6人の名、侍従職武官3種の人数、両職の任命条件	1巻	もと封筒「日露問題必要書類」に封入
1038	5	[満洲を現状の俛にすれば]			明治36年8月9日	満洲を現状通りにする場合の日本側損害を列挙(4月以来の不撤兵に関連)	1巻	もと封筒「日露問題必要書類」に封入
1038	6	[平岡浩太郎の主張]	平岡浩太郎	政友諸賢	明治36年7月27日	対伊藤批判(遼東半島還付、京釜鉄道遷延 他)、桂内閣への対外強硬外交の期待	1綴	もと封筒「日露問題必要書類」に封入。もと1038-6~8は一括。
1038	7	警告覚書	対露同志会		明治36年9月12日	対ロシア(満洲還付条約不実行、陸海軍増強、韓国・清への租借要求)最終手段の主張	1枚	もと封筒「日露問題必要書類」に封入。もと1038-6~8は一括。
1038	8	[対露同志会通知]	対露同志会	佐々友房	明治36年9月	長谷川・頭山・神鞭3氏の委員推薦、近日に大演説会・全国同志大会を開催	1通	もと封筒「日露問題必要書類」に封入。もと1038-6~8は一括。
1039		近代人物側面観			明治41年4月1日	友房・鳥尾小弥太・神鞭知常等を扱った文を集成	1冊	
1040		克堂佐々先生手翰写	守田愿		昭和3年11月	国権党向け。党の各県向け活動、党の理念(原文は明治27年作成)。	1綴	
1041	1	[佐々友房詩編]	[佐々友房]			漢詩。「明治十七年東上詩吟」等旅行中に詠じた詩が主。	1綴	もと1041-2と一括
1041	2	[熊本国権党]・李鴻章談話ノ原稿	佐々友房			前半は熊本国権党・国民協会、後半は李との談話	1綴	もと1041-1と一括
1042		財産調	[佐々友房]			保有株式・軍事公債・貸金・地所の金額一覧	1枚	

佐々友房関係文書（第2次受入分）

番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	備考
4. 蔵書(和綴本)								
1043		論語					2綴	商務印書館蔵板
1044		孟子					3綴	商務印書館蔵板
1045		孝経 附弟子職、大学・中庸					2綴	商務印書館蔵板
1046	1	新刻蒙究国字辨 一	宇成之			古代(漢～晋代が主)中国の偉人の事績	1綴	
1046	2	新刻蒙究国字辨 二	宇成之			枚臯(前漢)・賀循(晋)等の事績	1綴	
1046	3	新刻蒙究国字辨 三	宇成之			李充(晋)・谷永(前漢)等の事績	1綴	
1046	4	新刻蒙究国字辨 四	宇成之			蕭育(前漢)・龐統(蜀)等の事績	1綴	
1046	5	新刻蒙究国字辨 五	宇成之			虞卿(趙)・薛広徳(前漢)等の事績	1綴	
1046	6	新刻蒙究国字辨 六	宇成之			張堪・郭伋(後漢)等の事績	1綴	
1047	1	三体詩 羅山訓点 上					1綴	
1047	2	三体詩 羅山訓点 中					1綴	
1047	3	三体詩 羅山訓点 下					1綴	
1048	1	永嘉先生八面鋒 一	[陳伝良]/太田泰蔵 [閱]				1綴	
1048	2	永嘉先生八面鋒 二	[陳伝良]/太田泰蔵 [閱]				1綴	
1048	3	永嘉先生八面鋒 三	[陳伝良]/太田泰蔵 [閱]				1綴	
1048	4	永嘉先生八面鋒 四	[陳伝良]/太田泰蔵 [閱]				1綴	
1049	1	政談 一	[荻生徂徠]				1綴	
1049	2	政談 二	[荻生徂徠]				1綴	
1049	3	政談 三	[荻生徂徠]				1綴	
1049	4	政談 四	[荻生徂徠]				1綴	
1050		重刻金剛経石註			道光26(1846)年	日清戦争時に遼東の金州で拾われたもの	1綴	
1051	1	鉄心遺稿 一	小原寛		明治6年	大垣藩小原鉄心の遺稿を集成	1綴	「小原男爵所贈 明治三十三年五月」と記す

佐々友房関係文書（第2次受入分）

番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	備考
1051	2	鉄心遺稿 二	小原寛		明治6年		1綴	
1051	3	鉄心遺稿 三	小原寛		明治6年		1綴	
1052		征討軍団記事 明治十年	〔陸軍省〕		明治13年9月		1綴	陸軍文庫版權所有
1053		二宮尊徳翁略伝 報徳教祖	福住正兄		明治16年		1綴	
1054	1	報徳記 一	富田高慶		明治18年5月	「品川彌次郎所贈 明治十八年七月」 (表記ママ)と記す	1綴	農商務省版
1054	2	報徳記 二	富田高慶		明治18年5月	「先生壘田役夫ヲ賞ス」	1綴	
1054	3	報徳記 三	富田高慶		明治18年5月	「野州烏山天性寺円応先生へ面謁ヲ請フ」	1綴	
1054	4	報徳記 四	富田高慶		明治18年5月	「先生大磯駅川崎屋孫右衛門ヲ教諭シ 廃家を再復ス」	1綴	
1054	5	報徳記 五	富田高慶		明治18年5月	「先生細川侯ノ分度ヲ定メ本末ノ道理を 論ズ」(谷田部藩)	1綴	
1054	6	報徳記 六	富田高慶		明治18年5月	「下館侯興復安民ノ良法を先生ニ依頼 ス」	1綴	
1054	7	報徳記 七	富田高慶		明治18年5月	「池田胤直先生ニ面謁シテ治国ノ道ヲ 問フ」	1綴	
1054	8	報徳記 八	富田高慶		明治18年5月	「先生真岡県令ノ属吏トナル」(野州真 岡)	1綴	
1055	1	〔酔石先生遺稿巻之上〕	〔鎌田景弼〕/〔池辺 吉太郎〔編〕〕		〔明治36年9月〕	鎌田(佐賀県知事)を偲んで池辺吉太 郎(三山)が編集	1綴	
1055	2	酔石先生遺稿巻之下	〔鎌田景弼〕/〔池辺 吉太郎〔編〕〕		〔明治36年9月〕		1綴	
1056		草訣百韻歌	牛島光揚		〔明治38年〕		1綴	
1057		東西両京大学 読売新聞掲載					1綴	
5. その他								
1058		〔幟 敵愾隊〕			〔明治10年頃〕	西南の役で使用	1点	
1059		黒トランク(もと西南戦争関係の 資料を収録)					1点	
1060		木箱					1点	